

(商法)

第1問

株式会社の資金調達には様々な方法があるが、会社が資本調達を行う場合、株主保護についてはどのような制度が商法上定められているかについて、それぞれの資金調達方法に即して論じなさい。

(配点：50点)

(商法)

第2問

A株式会社は、電子機器の製造を定款上の事業目的とする、資本金七〇〇〇万円の株式会社である。平成の不況のあおりで、A社の経営は極度の不振に陥った。A社の代表取締役Bは、経営の多角化によって会社の存亡の危機を乗り越える目的で、当時有望視されていたコンピューターのソフトウェア開発を定款上の事業目的とする株式会社Cの株式一万株を五〇〇〇万円で取得した。ところが、米国で発生した同時多発テロを契機とした株価大暴落のあおりを受けて、C社の株価はその後大幅に下落し、A社は三〇〇〇万円の損失を蒙り、この損失が原因でA社は経営破たんした。A社の株式取得は有効と解されるか。また債権を回収できなくなったA社の債権者DとA社の株主Eはいかなる請求を行うことができるか論じなさい。

(配点：50点)

問題訂正

第1問 1行目

誤

・・・会社が資本調達を・・・

正

・・・会社が資金調達を・・・